

## 留学体験作文

アトリジ・セラフィン (イギリス・ロンドン大学ソアス)

こんにちは。コロナウイルスの影響で私たちはあまりお会いする機会はなかったですが、最後にこの場でもう一度会えるのは素晴らしいことです。私はロンドン大学 SOAS のセラフィン・アトリジです。このでたくさんのプレゼンテーションをしましたが、もう一度聞いてください。

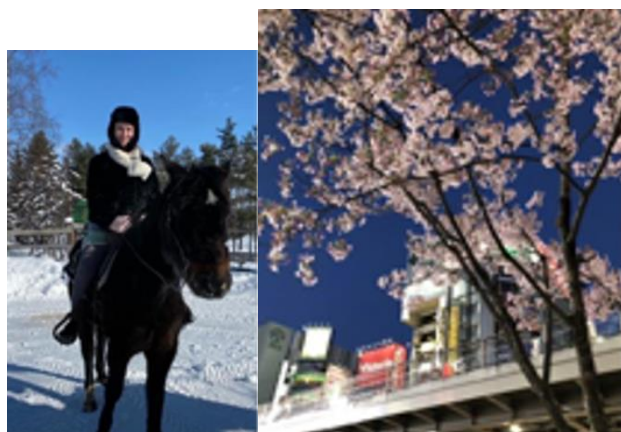
今年は確かに類例がない年でした。留学経験を変えるパンデミックを誰も予測できなかったと思います。私は大学の建物に 1 学期しか行くことができませんでしたがそれにもかかわらず素晴らしかったです。(ちなみに、カフェテリアの素晴らしい料理とサラダバーは本当に美味しいです)。

大山大学の寮に着いたその瞬間から、(ズーム会議でお別れの挨拶をするこの瞬間まで)、様々な方々とお会いしましたが、みんな親切で、いつも私を支えてくれました。私の目の問題と自閉症のために、私は理解するのが遅く、簡単に動揺することがあります。いつも私のことを理解していただきありがとうございました。私が失敗したときでも、私を助けてくれた先生、今までの自分より成長していきたいと思いました。

大学内外で色々なことを楽しんでいました。私にとってのハイライトは、学生団体が主催した素晴らしいパーティー、私たちが楽しく参加した授業、そしてキャンパスの猫とカメでした。大変だったこと経験は私がクリスマスの際にひどい病気になったこと、私にとって難しかった漢字を勉強したこと、そして、1月に親しくなった友達とお別れをしたことでした。

日本を旅する素晴らしい機会がありました。

2月に北海道に行って、タンチョウヅルを自然の生息地で見るという生涯の夢を実現しました。



雪まつりや温泉も見ごたえがあり、気温はマイナス 23 度まで下がりました。それは、関東では冬でも寒さを感じたことなく、暖かいと感じていた私に人にとって素晴らしかったです。

3 月に関西に行き、奈良、京都、大阪を訪れました。私はほとんどの時間を鹿に餌をあげながら過ごしました。後悔はありません。友達と一緒に桜を見ることができなかったのは残念でしたが、来年はもっといい年になることを願っています。今月は私の誕生日があるので、もうすぐ沖縄に行きます。ウミガメとその赤ちゃんを見たいです。北はとても寒く、南はとても暑く、日本はとても興味深い国です。



終了する前に、ありがとうと言いたいです。

レッスンをオンライン会議に変換する必要があった教師に感謝します。オンライン授業を準備することは間違いなく、大変なことだと考えます。今学期はコロナウイルスの影響で今までとは少し違う学期になりましたが、すごく信頼できた私の学術顧問さんにも感謝の気持ちをお伝えしたいです。寮母さん、私が誤ってトイレを壊してしまったのに、許してくださって、ありがとうございます。

この一年間色々お世話になり、いろいろ助けていただいて、本当にありがとうございました。お茶の水女子大学で勉強したことを誇りに思います。

言語や文化が全く違う国に留学するのは怖いですが、世界中で起こった大変なこと、新型コロナウイルスを含めるにもかかわらず、私は最高の時間を過ごしました。母にイギリスに帰りたかと言われた時、私は留まりたいと思っていました。英国に戻るのには少し不安ですが、私は大学を卒業するために戻ることを決心しています。

お茶の水女子大学で過ごした時間は決して忘れません。今後ともどうぞよろしく願います。これからも健康と幸せをお祈りします。